

様式 1

県立銚田第一学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

- 多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする県内トップレベルの進学校
- 文武不岐の伝統に基づき活気あふれる特別活動等が展開される学校
- 豊かな人間性とたくましさをもった生徒が、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する学校
- 保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
1 課題の発見と解決に必要な知識及び技能 2 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立てる力 3 主体的・協働的に取り組む態度	1 評価の観点や生徒の取組に関する担当者間での情報共有 1 ワークシートや中間発表、成果発表プレゼンテーション、振り返りシートやレポート	1 個々の生徒への面談 2 必要に応じたカウンセリングの実施 3 授業・教材のユニバーサルデザイン化の促進 4 職員間の綿密な情報共有

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	○身近な地域課題の解決 スマートフォンアプリの開発を通じた身近な地域課題の解決を目指します。また、当事者意識を土台とした課題の設定や解決のための知識・技能の習得を目指す学習に取り組みます。	企業や行政、大学などの外部との連携を通じて、効果的な学習プログラムの運営や向上を目指します。	地域社会をはじめとする現実の問題について、自らに直結する課題として捉え、その解決のために主体的に思考し、行動できる生徒。
2年	○身近な地域課題の解決 スマートフォンアプリの開発を通じた身近な地域課題の解決を目指します。1年次で学んだ知識・技能を土台とし、デザイン思考やエフェクチュエーションに基づく、発展的な課題解決学習に取り組みます。	企業や行政、大学などの外部との連携を通じて、効果的な学習プログラムの運営や向上を目指します。	地域社会をはじめとする現実の問題について、自らに直結する課題として捉え、その解決のために主体的に思考し、行動できる生徒。
3年	○自己の課題認識の深化とキャリアプランニング 将来の社会貢献を見据えた自らの課題意識に基づく、主体的なキャリア選択のための学習等に取り組みます。	企業や行政、大学などの外部との連携を通じて、効果的な学習プログラムの運営や向上を目指します。	地域社会をはじめとする現実の問題について、自らに直結する課題として捉え、その解決のために主体的に思考し、行動できる生徒。